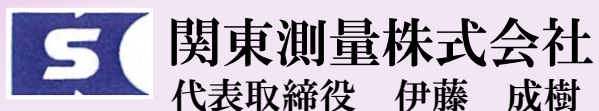


得意技術紹介



3DモデリングによるICT活用の紹介

弊社では、現在i-constructionにおけるICT活用への取り組みをおこなっている。UAVや地上レーザースキャナー(Topcon GLS-2000)での3次元点群データ取得によるサーフェスの作成。また弊社の独自開発ソフトでは、2次元設計図面を簡単な手法で3次元化する3Dモデリングを手掛けている。これによる特徴は、設計変更に対して即時対応できる点や工事進捗率の可視化などがある。

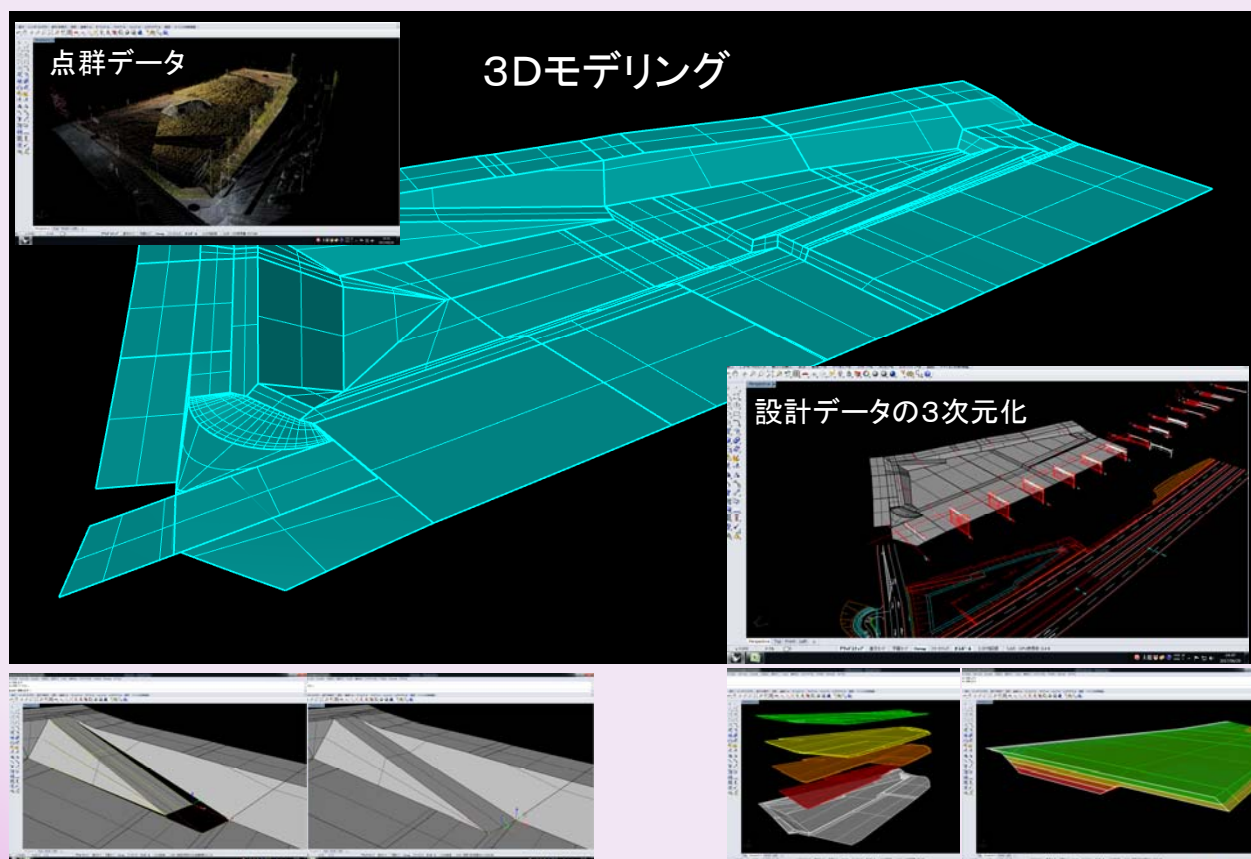
下図は、実際に行った貯水池造成工事におけるICT施工の実例である。

ICT建機へのデータ転送では、共通フォーマットであるLandXML形式での出力により、機種を問わず動作させることが確認できた。

現在は、ICT施工での河川堆積土砂掘削工事の計測等をおこなっている。

さらに、群馬工業高等専門学校との共同研究として、i-constructionにおける生産性向上への取り組みを行なっている。(2017応用測量論文Vol.28 投稿)

関東測量株式会社 会社HP <http://www.kantous.co.jp>



設計変更の即時対応

施工計画を階層的に作成